

# 月刊食糧ジャーナル

28~33

**特集** 《連載第280回》

**コシヒカリを超えるコメ**  
増刊号『日本が誇る米のブランド2021』販売中  
何を狙う新ブランド米か？

34~35

**東洋ライス『金芽ロウカット玄米』**

48ヵ月連続玄米商品売上1位。米カテゴリー全体でも売上10位

36~37

**総会／公益社団法人日本炊飯協会**

会員炊飯量は前年比12%増加。新会長には千田法久氏が就任

38~39

**シリーズ／新体制整える卸各社の新戦略**

幸南食糧＝生産地と消費地つなぐ取り組み推進

「北海道産きたくりん」の消費拡大支援

「金賞健康米きたくりん」を丸亀製麺へ

40~43

**食協(株)／志和精米工場が竣工**

国内最大級の毎時30トンの生産能力。サタケ「MILSTA」導入

64~67

**サタケニュース／**

①「FOOMA JAPAN2022」に出展

②「2022NEW環境展」に出展

③本社で全国醸造機器用品展示会を開催

④選別加工総合センターの紹介動画を公開

⑤広告クリオ賞「ブロンズ賞」を受賞

26~27

**■今月の視点**／

令和4年産主食用米は3・5万 $\text{t}$ 減少

手軽な飼料用米への切り替え意向強く

## カ ラ ー 特 集

14~15

**秋田米** 今年で14回目!「京急あきたフェア」キックオフイベント

16~17

**福島米** コシヒカリ草丈、平年並み以上。ひとめぼれも平年並み

20~23

**サタケ** 「FOOMA JAPAN2022」に新型精米モデルプラント「MILSTA」

# CONTENTS

## ワイド構成／産米特集

- 44～45 **北海道** 次代を担う有望品種『えみまる』  
「直播」「高密度播種」を前面にSDGsへの意識が高い実需へ
- 46～49 **宮 城** 来年はササニシキ誕生60周年。新ロゴマークの募集を開始  
宮城ひとめぼれ30周年キャンペーンの結果報告
- 50～51 **山 形** 新ブランド米『雪若丸』、六本木ヒルズの田植えイベント  
今年は山形県とのコラボで100人参加
- 52～53 **岩 手** 今年も達増知事は田植え機に。『銀河のしずく』田植えイベント  
好評価で令和4年産は作付面積を2500<sup>ha</sup>に拡大
- 54～55 **栃 木** コシヒカリ・とちぎの星とも概ね平年並み(5月下旬時点)  
北京冬季五輪アイスホッケー女子の小池詩織選手にとちぎの星贈呈
- 56～57 **青 森** 令和4年産の田植え終わりは平年より1日早い5月28日  
期待の新品種「はれわたari」が4月1日に県奨励品種指定
- 58～59 **千 葉** 茎数はやや少ないが葉齢は平年並み(6月1日現在)  
無料WEBアプリ水稻生育予測システム「でるた」開発し運用試験
- 61～62 **そうさの米研究会(「匠瑳の舞」・千葉県匠瑳市)**  
豊作願い神事「お田植え祭」開催。消費者約80名が参加して手植え
- 62～63 **クミアイ化学工業／「学生懸賞論文」募集**  
論文のテーマは「食料と農業の未来—持続可能な社会を実現する為に—」



※月刊「食糧ジャーナル」のご送付に使用いたしましたご購入者の皆様の個人情報とは、ご送付以外の目的では使用いたしません。

今月の表紙／アジサイ

